

平成30年度 部局長マネジメント方針

経済部長 かわち としゆき
河内 俊之



仕事に対する基本姿勢

経済部長を務め3年目を迎えます。経済部の仕事は市域の経済を活性化させること。

来年度は、本市の花園ラグビー場で、ラグビーワールドカップの試合が4試合予定されています。いよいよ、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲーム2021関西と続くゴールデン・スポーツイヤーが始まります。今年度は、世界が注目するこれらの機会を本市の産業の活性化に繋げるための最終的な準備の事業も進めていきます。

モノづくり支援室では、東大阪商工会議所、近畿大学と共に進める、「モノづくりのまち東大阪」のイメージを世界へ発信する都市ブランド形成推進事業、商工会議所に委託で実施する事業承継総合支援事業、商業課は、インバウンド客の取り込みや、インターネットサービスを使った顧客掘り起しを進める商業振興コーディネート事業、労働雇用政策室では市内企業の人材確保を支援し女性や若者の就職を応援する就活応援窓口事業（就活ファクトリー東大阪）に力を入れていきます。

職員に対しては、引き続き、各事業の目的をしっかりと意識してもらうことを第一に、施策の対象となる方の視点で事業を組み立てるよう指導してまいります。

また、経済部は非常に業務が多く、職員が仕事に追われることが多いですが、職員には、自分で考え工夫した事業が形になり成果が生まれることでやりがいや達成感を感じてもらえるようにマネジメントしたいと考えています。

平成29年度の振り返り

平成29年度は、米国のトランプ政権発足や北朝鮮情勢の緊迫化、総選挙を巡る政局変動など、国内外の情勢が大きく揺れ動きましたが、日本国内の景気については安定的に拡大しました。市内の中小企業動向調査でも、景況DIが6期連続で向上するなど安定した状況にありましたが、製造業を中心に事業承継や人材不足などの課題が表面化してきました。

一方で、ラグビーワールドカップで本市が注目されるこの機会を有効に活かすため、経済部では、このまちが「モノづくりのまち」であることを国内にそして世界に一層認知させ、市内企業が誇りを持ち、また取引においても優位性を感じられるようにするために都市ブラ

ンド形成推進事業を開始し、モノづくり企業の意識調査や情報発信のためのコンテンツとして、ショートムービーや都市フォント、ラインスタンプの作成等の準備をしておりました。医工連携プロジェクト事業では、日本一の医療機器企業の集積地である東京都文京区本郷にて、基礎自治体の主催としては関西初となる展示商談会を開催し、参加企業からはその後のビジネスにつながったと好評を得ました。また、東大阪市には100年以上続く企業もたくさんあることから、市制施行50周年記念事業として長寿企業表彰を実施し34社を表彰いたしました。商業振興としては、市内でラグビーにちなんだ食品を製造販売しているお店をまとめた「東大阪ショウテنز」冊子のリニューアルや花園ラグビー場に見立てたつり銭トレイ等のグッズを製作し、市内店舗や金融機関で使っていただくことで、「ラグビーのまち」のアピールとあわせ市内消費喚起を行い、ラグビーワールドカップへの機運の醸成に努めました。また、若者や女性の就職活動を応援することで市内企業の人材不足にも対応した取り組みとして、ハローワーク布施と同じフロアに就活ファクトリー東大阪を開設いたしました。

平成30年度に取り組む重点課題

1 「都市ブランド形成推進事業」のさらなる取り組みの推進

2019年ラグビーワールドカップを一つの契機として「モノづくりのまち東大阪」を国内外に発信するため、東大阪商工会議所や近畿大学と連携しながら、「都市ブランド形成推進事業」に着手しています。

平成30年度は、昨年度作成した都市フォントを使った海外向けウェブサイトの立ち上げ、SNSの活用、映像コンテンツの発信や、産業技術支援センター試作工房を舞台にしたデザイナーとモノづくり企業とのミートアップによる新製品を開発するプロジェクトの創出など、モノづくりのまち東大阪としてのブランドの発信に向けた様々な施策を実施していきます。

また、都市ブランディングに関するワークショップやシンポジウムなどを開催し、より多くの関係者・理解者を創出し都市ブランドの確立と浸透を図ってまいります。

2 「モノづくり若手経営者ネットワーク化促進事業」の実施

本市のモノづくり企業間では、柔軟な取引ネットワークが構築されており、この分業体制を通じて何でもつくれるまち東大阪が実現しています。しかし、近年、事業所の廃業やネットワークを担ってきた経営者の世代交代などにより、市内の企業間のネットワークが徐々に崩壊しつつあるのではないかと懸念があります。平成29年度に実施した都市ブランディングのアンケート調査においても、ネットワークの維持、再構築を求める声も多くあがっておりました。このようなことから、域内での取引ネットワークを有効に機能させていくために、次代を担う経営者層の人的ネットワークを改めて形成、強化していく必要があると痛感いたしました。そこで、若手経営者や次期経営者に参加を促し、経営課題や各社の強みを合わせることによる可能性の広がり等をテーマに、連続型のワークショップを開催し、きずな

を深めていただき、企業の有機的なつながりの再形成につなげる取り組みを実施してまいります。

3 「事業承継総合支援事業」の実施

平成27年度に実施した「事業承継の実態に関する調査」において、事業承継問題の解決が喫緊の課題であることが明らかになりました。このことに対応するため、東大阪商工会議所に委託して「事業承継総合支援事業」を実施します。

この事業では、市内企業の皆様であればどなたでも事業承継に関するお悩みをご相談いただける窓口の設置、「事業承継の実態に関する調査」結果等に基づいて事業承継でお困りではないかと思われる企業等への訪問相談、相談内容から必要に応じた専門家派遣、事業承継に関するセミナーの開催の4つの事業で総合的な支援を実施してまいります。

4 第四次産業革命に対応した「モノづくりIoT人材育成事業」の実施

IoTを通じて蓄積されたビッグデータを活用したAIによる自動化などは、第四次産業革命により、人材不足に苦しむ製造業においては、生産性向上などに寄与すると考えられます。このため、モノづくり企業の生産管理の現場におけるIoTやAI活用などに精通した人材を育成すべく、連続型のセミナーを(公財)東大阪市産業創造勤労者支援機構と共に開催してまいります。

5 商業全体が活性化する事業

平成30年度においては、魅力ある個店をつないだコーディネート事業の成果を活かしながら、先進的な事例を踏まえたセミナーの開催や店舗の実地アドバイスなどの実施、またラグビーワールドカップを目前に控えるなかインバウンド客の対応について商業者をフォローするようなセミナー事業など、地域の商業全体が活性化するような取り組みを推進してまいります。

また、個店の魅力を広くアピールするため、知名度のある情報検索サイトや飲食情報ポータルサイトを活用して、商品紹介や店内の360度パノラマ撮影などを含めたインターネット情報発信について、新たに取り組む店舗に対し支援を行ってまいります。

一方で、新規創業を促す仕組みとしては、開業のノウハウや店舗経営等を学ぶことができるあきんど塾を受講し特定創業支援事業の認定を受けた方が商業集積地で開業される場合、空き店舗活用促進事業補助金を支給することとし、2つの事業を有機的に連携させることで開業の基本を学ぶことから資金面の支援、また開業後のコンサルティングまでの一貫したサポートを提供する制度としました。

6 若者や女性などの就職、市内企業の人材確保を支援

現在、ハローワークの有効求人倍率を見ても雇用情勢は好転しており、求職者の売り手市場が続いています。このことは、モノづくり企業を始めとする市内企業の人材確保が非常に困難になっていることを表しています。

平成29年7月に「若者・女性の未来を創る」をコンセプトにした就活応援スポット「就活ファクトリー東大阪」をヴェル・ノール布施の4階にオープンいたしました。今後、関係機関との連携を更に深めながら、引き続き若者と女性の就労を支援してまいります。

また、平成30年度からは、市内企業の人材確保を支援するため、新たな取り組みとして職場見学会を開催することで、就職希望者と人材を求める市内企業からのニーズを各々把握しマッチングすることで、モノづくりを始めとする市内企業への就職に結びつける支援に取り組んでまいります。

また、ニート等、就労が困難な若者につきましては、引き続き国の地域若者サポートステーション事業の受託事業者に対して、若者自立支援援助事業を委託し、国の事業と併せてより効率的な就労支援を行ってまいります。

7 農業の振興と啓発

市民や消費者が近くの畑の野菜を食べて、地域に住む人と共に地元の農業・農地を無理なく守る、市民や消費者参加型の地産地消運動である「ファームマイレージ2運動」を農業振興啓発事業の核として継続推進することで、府下トップの認証数を誇る「大阪エコ農産物(※)」をさらに増やしていくとともに、「おかわかめ」などの農産物の特産品化にむけた取り組みへの支援にも努めることで都市農業の活性化を図ってまいります。

また、ラグビーワールドカップ関連事業として、ラグビーにちなんだ田んぼアート事業を東大阪市農業振興啓発協議会で実施してまいります。

※大阪エコ農産物

従来の栽培に比べて化学肥料使用量や農薬の使用回数を半分以下で栽培し、遺伝子組み換え作物でないもの